

東北グレーンターミナル株式会社

【倉庫業（飼料用穀物サイロ運営）】

世界の穀倉地帯と東北地方を結ぶ 飼料穀物コンビナートの中核企業

東北地方は、日本の重要な畜産物生産地の一つ。飼料メーカー6社が集まる八戸飼料穀物コンビナートで生産される配合飼料は、年間約200万トンです。製品は青森・岩手・秋田の北東北3県を中心に、東北地方の畜産農家へ毎日配送されます。そしてやがて安全・安心で美味しい食肉や卵、牛乳となって、私たちの食卓に届くのです。

東北グレーンターミナル(株)は1982年、東北最大級の飼料生産基地である同コンビナートの中核企業として操業開始。以来、コーン・とうりゃん・大豆粕などの飼料原料の安定供給を通じ、東北地方の畜産業および地域経済の発展に貢献しています。専用棧橋に北米や南米から到着した大型本船の飼料原料はサイロ(倉庫)に搬入され、その後コンベアによって飼料メーカーに搬送されていきます。なお、同社の象徴ともいえる東北最大級のサイロは観光スポットともなっており、一部工場ファンの中で「パルテノン神殿」と呼ばれ親しまれています。



会社概要

■東北グレーンターミナル株式会社

〒039-1161
八戸市大字河原木字海岸 24-4
Tel.0178-20-2025
HP: -

操業開始年月 1982年9月
従業員数 18名(2019年4月1日現在)

現在採用の予定はありません

先輩の 声

国際色豊かでスケールの大きな仕事 各国の船員さんと英語で話します。

入社して驚いたのはスケールの大きさです。一般の方も会社そばの海釣り公園から見ることはできますが、係留している船は約230mもあって、とにかく巨大! 船の中には穀物が最大60,000トン積まれており、荷役(船からの荷揚げ)には毎回、1週間~10日ほどかかります。



世界各国さまざまな船員さんがいて、世界の広さを実感しますね。コミュニケーションは基本的に英語。八戸にいながら色々な国の方と話ができるのはこの仕事の面白さの一つかな。荷役された穀物が飼料工場→畜産農家→食べ物になるので、地元産の肉や卵を食べるときは、仕事のやりがいも一緒に噛みしめています。



月の2/3は荷役があるよ

営業部 サイロ課
大志民 俊さん(29)
八戸市出身・在住 [2013年入社]